

●保証期間中の修理依頼は、必ず下記の保証書を記入し商品と同送してください。

<b>保証書</b>		品名	電動バイクロードスターフリーコントロール	
ご住所	〒		電話番号	( )
お名前				
販売店名	住所			
	店名	電話番号 ( )		
保証期間	お買上げ年月日 年 月 日より6カ月			

## 保証規定

1. 正常な使用状態において製造上の不備により故障した場合は、お買上げの日から6カ月間無料で修理いたします。
2. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。
  - ◆保証書の提示がない場合。
  - ◆使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷の場合。
  - ◆お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷の場合。
  - ◆火災・地震・水害及びその他の天災・地変等による故障及び損傷の場合。
  - ◆本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
3. 保証書にお買上げ店名の捺印・お買上げ月日の記載がない場合は、補償しかねます。
4. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty shall be valid only within Japan.

※故障品の修理を円滑且つ迅速に行うために、修理をご希望のせつは、お買上げ店へ持参せず本証書と製品を必ず下記本社宛へ直接郵送してください。その際「修理品」とケースに明記して、本体、ACアダプター及びバッテリー共にお送りください。

※製品送付にかかる運賃は、お客様のご負担とさせていただきます。

※保証期間経過後の故障でも有料で修理いたします。

## 注意(ちゅうい)

ほごしゃ かた かなら よ  
保護者の方へ 必ずお読みください。



- 感電注意。家庭用AC電源を使用しております。ぬれた手で扱ったり、水気の多い場所での使用など絶対にしないでください。感電の危険があります。
- プラグを抜くときはコードを引っ張らないでください。ショートの原因となります。
- タコ足配線は絶対にしないでください。発熱の危険があります。
- 体重20kg以上の方は、使用しないでください。
- 二人乗りや、危険な乗り方をしないでください。
- 踏み台など乗用以外の目的で使用しないでください。
- 階段、縁側など転落の恐れのある場所、火気のある場所での使用は絶対に避けてください。
- ショートさせると大電流が流れ、危険です。絶対に避けてください。
- 充電済みのバッテリーへの再充電は絶対しないでください。過充電になり危険です。
- 水や火の中に入れたり、分解、ハンダ付けは絶対しないでください。
- 火の近く、高温、多湿の場所での使用、充電、保存はしないでください。
- 万一、落下などでバッテリーが破損して電解液が皮膚や衣服に付着した時は、直ちに多量の水で洗い流し、目に入った場合は清水で洗った後、直ちに医師にご相談ください。
- 車輪に指や髪の毛や衣服などはさまれないように注意してください。

# 電動バイクロードスター フリーコントロール

## 取扱・組立説明書

この度はワールド「電動バイクロードスターフリーコントロール」をお買上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。  
又、読み終わった後も大切に保管しておいてください。

●この説明書はいつでも見られるよう必ず保管しておいてください



## 仕様

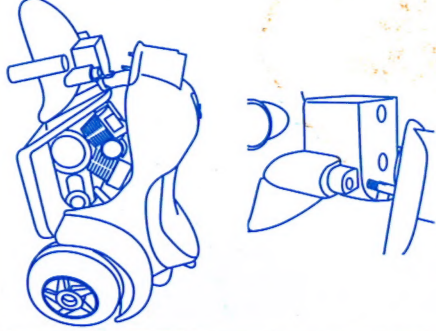

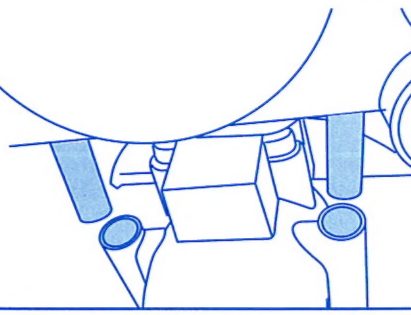
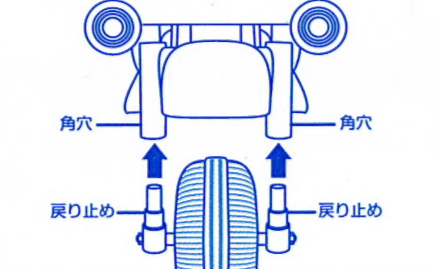
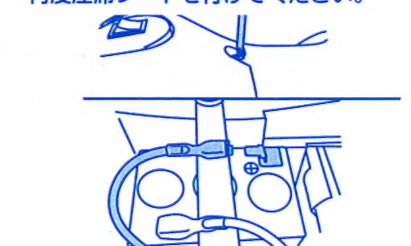

(注) デザイン・色柄・仕様等は品質向上のため予告なく変更することもあります。

対象年齢	1才半位~5才	使用温度範囲	0℃~40℃
重量制限	20Kg以下	外寸寸法	組立時 D750×W460×H530mm コントロールハンドル取付時H910mm
電源方式	充電式	充電コード長	約1.8m
充電電源 ACアダプター	入力 AC 100V 50-60Hz 17VA 出力 DC7V 800mA	充電時間	約10時間(但し、使用時間によって異なる)
バッテリー	小型シールドバッテリー定格6V 4AH	使用時間	100%充電で、重量15~20Kgで約2時間 時速1.8km(但し、使用状況により異なる)
バッテリー寿命	充電回数260回以上 (通常使用、メーカー数値)	ヒューズ	20A



付属品の 確認				
	ナイロンナット 2個	スプリングワッシャー	ハンドル取付ネジ	六角レンチ

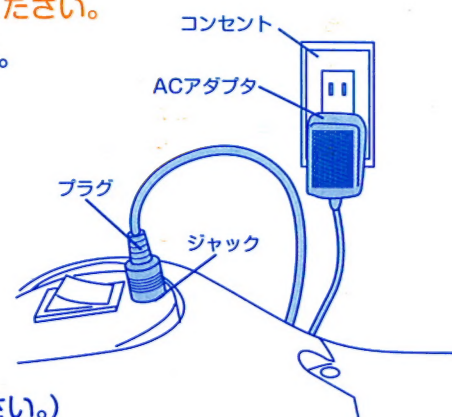
## 組み立て方

- 1 本体を立て泥除け上部の穴に本体側のネジの付いたロッドを通します。
- 2 ハンドル取付ネジの六角形の穴にナイロンナットの細い側を奥にして差し込みます。
- 3 泥除けの裏側からナイロンナットを本体のロッド先端のネジに取り付けます。(左右2本とも取り付けてください)
- 4 立てた本体を元に戻し、ハンドルと本体から出ているコードのコネクターをつないでください。(コネクターには方向性があるので注意してください)
- 5 泥除け左右の穴にハンドルパイプを通します。ハンドルパイプは奥まで通してください。
- 6 ハンドルの穴と本体の穴に合わせ、ハンドル取付ネジにスプリングワッシャーを通してハンドル取付ネジを差し込み、六角レンチでネジを締めてください。
- 7 前車輪セットを図の様に本体左右の穴に差し込んでください。  
注「戻り止め」が本体の「角穴」に完全に入っているか確認してください。
- 8 座席シートの「ネジ」をプラスドライバーではずしてシートを開き、中の「赤色」のバッテリーコードの先のコネクターをバッテリー側の端子に差し込み、接続してください。再度座席シートを付けてください。
- 9 
  - ① コントロールハンドルを本体後部の穴に差し込んでください。
  - ② キャップ下の穴からコントロールハンドルのボタンが出るのを確認してください。
  - ③ コントロールハンドルを抜くときはボタンを押しながら抜いてください。

●コントロールハンドルは高さを3段階に調節できます。

### ■充電の仕方 ご使用になる前に必ず「バッテリー」に5～6時間充電してください。

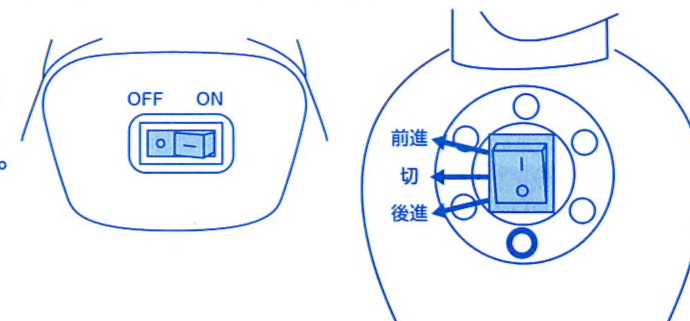
- ① 本体うしろのテールランプに付いているメインスイッチをOFFにしてください。
- ② ACアダプターのプラグをボディのジャックにしっかり差し込みます。
- ③ ACアダプターを交流100Vのコンセントに差し込みます。
- ④ 充電時間 ●購入後、初めてご使用になる時 ———— 約5～6時間  
●使用中バッテリーが消耗し速度が遅くなった時 ———— 約10時間  
●使用時間にかかわらず、ご使用後 ———— 約5～6時間  
●長時間ご使用にならなかった時 ———— 約5～6時間
- ⑤ 充電が済みしたらACアダプターをコンセントから抜いてください。  
次にプラグを抜きます。(このとき、コードは持たずにプラグを持ってください。)



〈注意〉コントロールハンドルでお子様を乗せ、移動する時は必ず「メインスイッチ」のボタンをOFFの状態で使用してください。

## 走 行

- テールランプに付いている「メインスイッチ」を「ON」に入れてください。
- 前、後進切り替えスイッチを前進、または後進に入れてください。
- スイッチペダルを踏みつけると走行します。



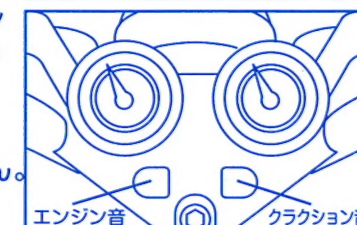
## 停 止

- ペダルをはなすと停止します。
- ※後輪は、片側のみ駆動輪になっています。

- 後輪タイヤの「ロック」と「フリー」  
※コントロールハンドルを取り付け時はツマミを「FREE」の位置にしてください。  
※お子様自身が動かす時はツマミを「LOCK」の位置にしてください。

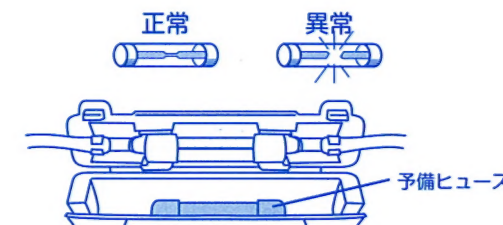


- 音を出す時はテールランプのメインスイッチを「ON」にしてエンジン音スイッチを押してください。
- ④ クラクション音は、エンジン音スイッチを押さないと鳴りません。



## ■ヒューズについて

- 「ヒューズ」が切れている場合は、予備に付いている「ヒューズ」と交換してください。
- ※市販の「ヒューズ」を使用する時は、必ず製品と同等の20Aの「ガラス管ヒューズ」を使用してください。



- お子様自身で動かせるようになれば、コントロールハンドルを抜き、パイプキャップをしてください。

## ■充電の際のご注意とお願い

- 必ず付属のACアダプターをご使用ください。
- 充電中、ACアダプターがあつくなりますが、異常ではありません。
- 過放電・過充電は、バッテリーの寿命を縮めたり、使用不能となる恐れがあります。バッテリー保護のため、20時間以上連続しての充電はしないでください。また、モーターが回らなくなるまで使用したり、長時間(約3カ月以上)充電しない状態で放置しないでください。
- 充電しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。
- 充電中は、動かさないでください。
- バッテリーは、他の機器に使用しないでください。
- 室温0℃以下や40℃以上では、充電しないでください。

## ■バッテリーについて

- 正しく充電されても、使用時間が30分以内で止まる場合は、バッテリーの寿命がきたものと考えられますので、モーターが回らなくなるまで放電させてから取り外して、新しいバッテリーに交換してください。バッテリーの交換時には、端子の色とリード線の色を合わせて、極性(赤+黒-)を正しく接続してください。

## ⚠必ずお読みください

「バッテリー」は動かなくなるまで使い切ると「バッテリー本体」がダメになり、再充電をしても使用できない場合がありますので、走行がゆっくりになったり、ヘッドライトの光が弱くなったときは、すぐに使用を止め、8時間～10時間程度、必ず充電をしてください。  
●使用しない場合でも、定期的に(6ヶ月に1回程度)充電してください。

## ◆故障と思う前に◆

故障かな？	確かめましょう	正しく直しましょう
スイッチを入れても動かない	バッテリーが消耗していませんか	充電してください。(8時間～10時間)
	バッテリーからの端子がはずれていませんか	端子を接続してください。
	ヒューズが切れていませんか	ヒューズについてをお読みください。
	バッテリーの寿命ではありませんか	バッテリーについてをお読みください。
	前後進切替スイッチが「切」になっていませんか	前・後どちらかに入れてください。
動作が遅い	タイヤは「フリー」になっていませんか	ツマミを「ロック」の位置にしてください。
充電できない	バッテリーが消耗していませんか	充電してください。
	バッテリーからの端子がはずれていませんか	端子を接続してもう一度充電してください。